

甘 監 発 第 16 号
令和5年 2月 7日

甘 楽 町 長 茂 原 莊 一 様

甘 楽 町 監 査 委 員 松 浦 彰



甘 楽 町 監 査 委 員 富 岡 朝 男



令和4年度定期監査の結果報告について

甘 楽 町 監 査 基 準 (令 和 2 年 監 査 委 員 告 示 第 1 号)、甘 楽 町 監 査 基 準 実 施 要 領、
地 方 自 治 法 (昭 和 2 2 年 法 律 第 6 7 号) 第 1 9 9 条 第 1 項 第 2 号 並 び に 第 4 号 の
規 定 に 基 づ き、別 紙 の と お り 定 期 監 査 を 実 施 し た の で、そ の 結 果 を 同 法 同 条 第 9
項 の 規 定 に よ り 報 告 し ま す。

令和4年度定期監査結果報告

1. 監査の期日

令和5年1月25日（水）・26日（木）・27日（金）・30日（月）の
4日間

2. 監査の対象

1月25日（水）水道課（水道事業、下水道）

1月26日（木）福祉課・健康課・総務課・住民課・企画課・教育課

1月27日（金）教育課・建設課・産業課

1月30日（月）現地調査（福祉課・建設課・水道課）

3. 現地調査（1月30日）… 下記について実施した。（工事費は当初）

①公私・幼保連携型認定こども園めぶきの森かんら

* 運営状況及び施設利用について調査

②-1 笹浦公園整備工事（第三工区）（完成）

工事費：27,610千円

工期：R4.4.27～R4.10.31

②-2 笹浦公園イベント広場整備工事（工期途中）

工事費：18,370千円

工期：R4.10.24～R5.3.11

②-3 笹浦公園遊具等設計・設置工事（工期途中）

工事費：8,690千円

工期：R4.10.13～R5.3.17

③-1 天引農村公園整備工事（工期途中）

工事費：12,760千円

工期：R4.11.25～R5.2.28

③-2 天引農村公園公衆トイレ工事（工期途中）

工事費：15,400千円

工期：R4.11.25～R5.3.24

④-1 甘楽PAスマートIC建設事業の施工に関する工事等（工期途中）

工事費：397,000千円（負担金）

工期：R4.4.1～R5.3.31

④-2 甘楽SICアクセス道路照明看板設置工事（工期途中）

工事費：21,263千円

工期：R4.10.31～R5.2.28

⑤ 県道金井小幡線配水管布設替工事（1工区）（工期途中）

工事費：42,878千円

工期：R4.7.26～R5.2.28

⑥ 特定環境保全公共下水道事業 城南上野地区管路施設TVカメラ調査業務

* 成果品（管路内映像）を確認

委託費：16,610千円

期間：R4.5.27～R4.9.30

4. 監査の概要

定期監査の対象は「財務に関する事務の執行」と「経営に関する事業の管理」であり経営監査的な観点から監査した。

監査対象課より予め監査資料の提出を求め、令和4年度の概ね100万円以上の主要事業を中心に次の事項について重点を置き監査した。

- (1) 財政運営の状況
- (2) 事業の執行状況
- (3) 事務事業の経済的執行及び効果

5. 監査の内容及び状況

(1) 総務課

『秘書係』 今年度は、監査対象事業なし。

『行政係』

○広報（4,920部）の発行は順調であり、町民に親しまれる紙面づくりに努力している。

○町民カレンダー発行部数は、5,350部を予定。

○通信運搬費は、11月末現在で郵便114,931件・DM便1,141件であった。

○住民センター建設補助金は、4箇所の住民センター等の修繕費として800千円を補助した。

○魅力あるコミュニティ事業として、4行政区で実施した。1行政区にエアコンを設置したほか、掲示板を1行政区に整備した。また、消火栓用ホース格納庫を2行政区に設置したほか、テーブル・イスを1行政区に設置した。

○参議院議員選挙関連予算を執行した。

『庶務係』

○消防費の主な支出は広域市町村圏整備組合の負担金であった。また、常備消防と消防団が連携して、消火活動のほか予防消防や防災活動に大きな役割を果たしている。

○防火水槽建設事業として、県道金井高崎線道路改良工事に伴い、上州新屋

駅南の駐車場内にある既設防火水槽を県補償工事として撤去及び県道区域外への新設工事を行っている。

○避難用備品購入事業では、災害時における避難所でのコロナ感染症対策として、間仕切り 18 組及び間仕切り用床マットを 144 枚購入した。

○庁舎等修繕として、役場庁舎電気設備（変圧器、低圧開閉器、漏電遮断器）の経年劣化による交換修繕工事を行った。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、概ね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

総務課の主要な事務事業は、適切に執行されている。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

消防防災事業等は、安全安心な町づくりに必要不可欠な事業であり適正な執行であると認められた。

(2) 企画課

『企画調整係』

○デマンドタクシー運行費補助は、高齢者をはじめとする交通弱者の移動確保の役割を果たしており、利用者数は概ね順調に推移している。

○上信電鉄運行維持事業は、経営再建計画に基づき実施する輸送高度化及び鉄道基盤設備に対して沿線市町村で補助を行っている。

○地域おこし協力隊員は、現在は 4 名在籍している。

○国際交流事業は、チェルタルド市で開催の第 24 回食の祭典「ポッカチェスカ」に日本酒の提供及び販売を行い、日本酒の普及と交流を図った。

○空き家実態調査業務では、空き家対策の基礎資料とするため、402 件の空き家調査を行った。

○若者定住促進事業では、町内に定住または町内企業に就職する若者 24 名に対し、奨学金の返済に要する経費の補助を行い定住に向けた取り組みを行っている。

『財政係』

○地方公会計財務書類作成支援業務は、統一的な基準により作成が義務付けられている財務書類の公表に向けた準備が進められている。

『情報政策係』

○行政事務の電子化は、住民に対する、より質の高いサービスの提供と共に、効率的な業務の推進による人員や業務コストの削減効果などが期待されている。支出の主なもの、サーバ、端末、プリンター等の機器借上料、ソフトウェア使用料及び保守料となっている。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
企画課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
デマンドタクシー運行は、利用者からの要望を踏まえ、より利用しやすくなるよう引き続き支援をお願いする。

(3) 住民課

『税務係』

- まちづくり定住応援金事業対象者は、29 戸分で金額は 3,560 千円交付済である。
- 令和 6 年度評価替えに向けて固定資産土地評価業務を委託し、土地・家屋の課税を適正かつ公平に保っている。

『住民税係』

- 地方税共通納税システム税目追加等の改修及び軽自動車税関係手続きのオンライン化に伴うシステム改修を行っている。

『住民係』

- 個人番号（マイナンバー）カードは、令和 4 年度末までに、ほぼ全町民に交付されることを目指している。休日交付窓口を開設し、昨年 12 月 1 日現在の交付率は 45.7%となっている。

『環境係』

- 環境対策事業では、リサイクル事業補助金として、子どもたちの集団回収による環境意識の啓発及び各行政区に対し分別収集の徹底等ごみの減量化を目的に奨励金を交付し成果を上げている。
- ごみ収集処理委託事業は、可燃ごみkg当たり 44.4 円で富岡市清掃センターと契約し、焼却委託料が上半期分で 52,162 千円である。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
住民課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
引き続きマイナンバーカードの申請サポートを実施し、交付率の向上を推進されたい。

(4) 福祉課

『福祉係』

- 社会福祉協議会運営費補助金を第3四半期までで11,542千円及び一般社団法人シルバー人材センター運営補助金7,000千円を支出している。
- 本年の敬老祝金支給者は、88歳・99歳・101歳以上で1人1万円分の商品券を交付した。また、89歳から98歳の対象者に対しては、今年度は手指消毒用ジェルを配布した。
- 在宅福祉サービス事業の特定疾患及び人工透析患者等の見舞金支給対象者81名である。養護老人ホーム入所措置委託料は、延べ2施設2名分であり、現在入所者は1名で、12月分までで3,160千円である。
- 障害者自立支援介護給付・訓練等給付費は、11月サービス提供分までで1億5,593万9千円となり、11月現在の各種サービス利用者は、延べ158人である。また、地域活動支援センター2箇所に委託料9,066千円を支出した。(12月支出分まで)
- 福祉センター管理運営については、指定管理者の社会福祉協議会へ委託料として第3四半期分まで15,667千円を支出した。
- 多世代サポートセンター施設維持補修工事として、老朽化による受水槽の更新工事を実施した。
- 非課税世帯臨時特別給付金事業は、令和4年度に新たに住民税非課税となった低所得世帯に対し、臨時的な措置として給付金10万円を149人(12月末)に支給した。

『こども係』

- 学童保育新設工事では、新屋学童保育所(旧新屋幼稚園)の屋根の架け替え、天井及び内装工事等を行った。
- 保育所等施設整備補助金は、民営化に伴い無償譲渡したかんら保育園園舎の衛生機器等更新及び門扉等防犯対策などの大規模修繕に係る整備費に補助を行った。
- 子育て支援センター業務委託料として第3四半期分までで9,916千円支出した。
- 児童手当は、6月・10月・2月に4ヶ月分まとめて年3回支給している。3歳児未満児童月額15,000円、3歳以上小学校終了前の第1子・2子に月額10,000円、3歳以上小学校終了前第3子以降月額15,000円、中学生月額10,000円、所得制限以上特例給付月額5,000円を支給。10月支払期の支給者対象者の実人数は686名である。
- 施設型給付事業では、めぶきの森かんら、かんら保育園の運営補助金を201,130千円(12月分まで)支出した。
- 管外保育実施委託については、12月末現在で43人(昨年57人)を管外

委託しており、委託料は12月分まで42,290千円である。なお、管外からの園児受入れは5人となっている。

『介護保険係』

○特別会計の介護サービス給付事業は、要介護認定された者の保険給付費が12月末現在677,482千円で、前年を2,090万円程度下回っている。

なお、1割の定率利用者負担額が著しく高額となった場合に保険給付を行う高額介護支援サービス事業費は、12月末現在で20,545千円支出されている。低所得者の施設利用が困難とならないように一定額以上保険給付される特定入所者介護サービス事業費は、12月末現在で27,966千円支出されている。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

福祉課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

今年度から運営を開始した「めぶきの森かんら」については、運営及び施設の状況について現地調査を実施し、民間委託(公私連携型)が順調に移行していることを確認した。

(5) 健康課

『国保係』

○一般会計の福祉医療費支給事業(医療費助成)の9月診療分までの執行状況については、中学生以下子どもは1,262人で29,446千円であった。また、高校生世代の子どもは139人で1,315千円、重度心身障害者は127人で16,810千円、高齢重度心身障害者は125人9,890千円、母父子家庭で150人3,462千円であった。

○一般被保険者の保険給付費のうち、12月末現在の療養給付費・療養費の合計は、553,787千円であり、高額療養費の合計は86,352千円である。

○国保特別会計の疾病予防事業は、国保被保険者の人間ドック受検補助医療機関を7医療機関に委託し、短期(一泊)・日帰り・脳ドックの合計支出済額は12末日現在7,966千円である。

『保健係』

○各種検診事業として、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、乳癌、前立腺癌・骨密度検診等の指導事業を実施し成果を上げている。

癌検診によって、早期発見、早期治療で住民の健康を守るため努力しており、該当者全員が受診するよう啓発を望むものである。

○12月末の65歳以上のインフルエンザ予防接種者数は2,447人となり、子ども・妊婦を対象のインフルエンザ予防接種者は12月末で449人であった。

○新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種事業に着手し、12月末までに13,016人の接種を行い、接種委託業務費を31,276千円支出した。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

健康課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

医療・健康管理事業など、住民の生活に直結した重要な事業であり適正な執行であると認められた。

(5) 産業課

『商工観光係』

○商工振興事業では、企業誘致促進事業として新規又は規模拡大した3事業所へ固定資産相当額及び新規雇用従業員の雇用に対して補助を実施している。

○観光イベントでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、武者行列は中止となったが、花火大会・産業文化祭は3年ぶりに開催した。

○金融対策事業として、小口融資資金利子補給金12,400千円を支出予定している。また、新型コロナウイルス感染症対策として、前年同月比で売上が10%以上減少した場合に、貸付利率(1.9%)の全額利子補給を行っている。

○信州屋管理運営事業については、自然塾寺子屋を指定管理者としている。

○新型コロナウイルス感染症対策として、プレミアム付商品券販売、かんらでお食事割引券加盟店補助、旅行事業者等事業継続支援補助、原油価格・物価高騰緊急事業者支援、愛郷ぐんまキャンペーン地域クーポン券の発行等の支援を行っている。

『農林係』

○農業振興事業では、蚕糸業継承対策事業により蚕糸業活性化に向けた繭価格に対する補助や農業用資材等適正処理費に対し補助を行った。

○有害鳥獣駆除事業では、甘楽町有害鳥獣対策協議会へ委託し、イノシシ・ニホンジカ・ハクビシン・カラスなどの駆除を行っているほか、会員の狩猟免許取得等に対する補助を行っている。

○ぐんま緑の県民基金を活用し、困難地整備支援として福島天王塚古墳山林の整備をはじめ、紅葉山北東通学路竹林など7箇所の荒廃した竹林・山林の整備及び管理を実施した。

○新型コロナウイルス感染症対策として、ふるさと甘楽仕送り便を83人の学生に2回ずつ配送し、1,079千円を支出した。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

産業課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

新型コロナウイルス感染症対策として、プレミアム付商品券販売や原油価格・物価高騰緊急事業者支援事業等を実施している。その事務事業は適正な執行であると認められた。

有害鳥獣駆除については、狩猟免許取得等で引き続き支援されたい。引き続き町民へ様々な支援をお願いします。

(6) 建設課

『建設係』

○土地改良事業の主な工事は、次のとおりである。

① 町道田口21号線用地測量業務 6,710千円（うち前払い2,101千円）

② 天引農村公園整備工事 12,760千円（うち前払い5,100千円）

③ 天引農村公園公衆トイレ整備 15,400千円

○社会資本整備総合交付金事業として、町道天王下平線道路改良工事の施工と関連する土地購入費及び地上物件補償費を支出している。

○甘楽PAスマートIC整備事業として、スマートICアクセス道路照明看板設置工事を施工している。

○林道整備事業として、林道二の倉線改良工事外2路線の林道改良工事を行った。

○このほかは、町道の改良・橋梁維持補修等が主な事業の支出であった。

『都市計画係』

○都市公園等管理事業は、安全で快適な公園環境づくりを進めるため公園施設の維持修繕及び植栽木等の管理に努めている。公園・広場は地域住民の憩いの場として利用されているので、造園業者・シルバー人材センターと十分協議しながらより良い管理を望む。

○社会資本整備総合交付金を活用し、笹浦公園整備工事（第3工区、イベント広場、遊具設置）を行っている。

- 歴史的風致形成建造物改修事業は、織田公公園御霊屋の南側法面保護及び散策用歩道等の整備を行っている。
- 新型コロナウイルス感染症対応交付金を活用し、住宅リフォーム促進事業を行っている。交付決定件数は138件で、15,007千円を支出予定である。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
建設課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
甘楽PAスマートインターチェンジの整備事業は、町の将来に大きく影響するが、その事務事業は適正な執行であると認められた。今後、白倉方面へ接続するアクセス道路の整備事業も進めていただきたい。

(7) 教育課

『学校教育係』

- 英語指導助手設置事業では、4名体制である。
- GIGAスクール構想に基づくタブレットPCについて、保守委託等を行った。
- 備品購入事業では、自動体外式除細動器(AED)が耐用期間満了を迎えたため小中学校合わせて4台の更新を行った。また、老朽化した児童生徒用の机と椅子を計画的に交換している。
- 中学校施設維持管理事業では、中学校東側駐車場法面崩壊による補修工事を行った。

『給食センター』

- 学校給食用食器更新及び調理で使用するフードスライサー等の更新を行った。

『社会教育係』

- 成人式については、本年から「二十歳のつどい」に名称を変えて1月8日に新成人100人の参加で行われた。
- 保健体育振興事業は、団体育成費と選手強化費等であるが、今後も各種団体と連携し、町民の健康づくりに役立つようなスポーツの普及を望むものである。なお、今年度のさくらマラソン大会は、コロナ禍でもあり、参加定員数を絞って実施した。

『文化会館』

- 自主事業委託料では、かんら薪能の他、ふれあいの丘歌謡祭、映画やコンサート等を実施した。また、文化会館第2駐車場舗装改修工事8,239千円を実施した。

『文化財保護係』

○名勝楽山園は、開園以来さまざまなイベントを開催し、大勢の観光客が来園している。今年度はホタル観賞会、御殿のお月見会を実施した。入場者も増加に転じ、コロナ禍前と比較して約 6,800 人の入場者増となっている。まもなく開園から 50 万人の来場者を迎える。

○一般コミュニティ補助金を活用し、第 17 区に山車の整備に対し補助を行った。

『図書館』

○図書及びマークの購入費として、12 月末現在で 1,956 千円を支出している。

○新型コロナウイルス感染症対策として、非来館型で利用できる電子図書館システム導入を行った。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

教育課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

町の将来を担う子どもたちの教育環境整備が順調に進められている。GIGA スクール推進事業によりタブレット端末を家庭内で使用する機会が多くなると見込まれるので、有効に活用をお願いする。

さくらマラソンや元旦駅伝競走大会は、町の活性化や健康増進に貢献している事業である。参加者の安全に配慮のうえ実施をお願いする。文化会館は、今後も収益性を考慮しつつ良質なイベントを提供願いたい。

また、楽山園についてはイベント等に取り組み、引き続き PR に努めていただきたい。

(9) 水道課

『施設係』

○上水道事業

- | | | |
|---------------------------------|-----|-----------|
| ・町内一円配水管布設工事設計業務委託 | 事業費 | 8,140 千円 |
| ・秋畑増圧ポンプ制御盤更新工事 | 事業費 | 5,720 千円 |
| ・県道金井高崎線道路改良工事に伴う配水管布設工事 (1 工区) | 事業費 | 29,700 千円 |
| ・県道金井高崎線道路改良工事に伴う配水管布設工事 (2 工区) | 事業費 | 5,830 千円 |

- ・ 上信電鉄新屋踏切軌道下配水管布設替工事 事業費 20,570 千円
 - ・ 県道金井小幡線配水管布設替工事（1工区）事業費 42,878 千円
 - ・ 県道金井小幡線配水管布設替工事（2工区）事業費 17,490 千円
 - ・ 町道天王、下平線配水管布設替工事 事業費 13,343 千円
 - ・ 水道施設遠隔監視システム設置工事 事業費 7,370 千円
- 等を実施し、安全で安定した水の供給を図った。なお、一般会計において「かんらの天然水」の製造を行った。

○下水道事業

特定環境保全公共下水道事業・管渠布設工事及び舗装復旧工事等を次のとおり実施中である。主なものは以下のとおりである。

- ・ 管渠布設等工事 大字上野・小川・金井地内
- ・ 舗装本復旧工事 大字白倉地内
- ・ マンホールポンプ設置工事 大字上野地内
- ・ グライNDERポンプ交換工事 大字金井地内
- ・ 管路施設 TV カメラ調査業務委託

城南上野地区農業集落排水処理施設は公共下水道への編入工事を進めている。また、下水道事業の公営企業会計移行支援業務委託を行っている。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

水道課の主要な事務事業は、適切に執行されている。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

町民へ安全で安心して飲める水道水の確保に努めており、その事務事業は適正な執行であると認められた。下水道事業においては、城南上野地区農業集落排水処理施設は公共下水道事業へのスムーズな移行をお願いする。

< 総 括 >

今回の定期監査は、例月出納検査を実施しているため、主要事業の執行状況や現地調査を行い、工期の遅れ等がないかを監査したが、概ね工期内・工期中であり順調に執行されていた。

厳しい財政事情の中、今後も地域住民の福祉の向上並びに生活基盤確立のため、費用対効果を考慮のうえ、適切な予算執行が行われるよう望み総括とする。